

読み聞かせボランティア

2023.12.13(水)

絵本の世界に入りこむ子どもたち



読み聞かせボランティアさんは子どもたちがワクワクする仕掛けを毎回考え実施しています。ボランティアさんも楽しんで活動しておられ、「次はどんな本の紹介の仕方をしようかな。」と考えているそうです。今回「トリックアート」と呼ばれる目の錯覚を利用した絵本が紹介され、不思議な世界にのめりこんで楽しく聞いている子どもたちの姿がみられました。モニターには絵本に書かれた絵が映され、みんなで話してたくさんの不思議を体験しました。

後半には、「わっかにした紙を切るとどうなる？」と体験を通した「トリックアート」の世界を楽しみました。体験することで「理科ってとっつきにくい」と思っている子どもたちにも不思議の世界にふれて楽しんでもらいました。「家に帰ってからもやってみよう♪友だちにも教えてあげたいな。」という楽しそうな声が聞こえてきました。

右下は実際に子どもたちが体験したトリックアートの絵本のイラストです。子どもの笑顔と歓声が読み聞かせボランティア活動を活発にしていきます。「活動を楽しむ」という篠原小学校の読み聞かせボランティアさんの言葉は、まさに地域学校協働活動の原点です。

クオリティが高く、細部までやさしさにあふれた「子どもたちと自分たちが楽しめる活動」が印象的でした。

